

【お問い合わせ先】

岡山市 産業観光局 商工部
産業政策課 企業立地推進係
〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号
TEL:086-803-1328
FAX:086-803-1738
E-mail:sangyouseisaku@city.okayama.lg.jp

岡山市東京事務所
岡山市東京事務所 東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル9階973区
TEL:03-3201-3807
FAX:03-5252-8333
E-mail:tokojimusho@city.okayama.lg.jp



【産業政策課 企業立地推進係】

岡山市
企業立地ガイド



岡山市への立地のためのガイドとして
本市の魅力や支援策を紹介します。

岡山市の概要

- ◆ 市制施行：明治22年6月1日
- ◆ 政令指定都市移行：平成21年4月1日
- ◆ 人口：719,134人
(岡山県毎月流動人口調査)
(令和3年4月1日現在)より
- ◆ 面積：789.95km²
(国土地理院「令和3年全国都道府県市区町村別面積調」
(令和3年1月1日現在)より)



岡山市ってどんなところ？

- 自然災害が少なく、年間を通じて温暖でおだやかな気候で、「晴れの国おかやま」と呼ばれています。
- 中四国地方のゲートウェイとして優れた交通アクセス網を有しています。
- 医療、福祉、教育、文化など高度な都市機能が集積しており、暮らしやすい生活環境が整っています。

CONTENTS

P 2	岡山市の魅力
P 8	岡山市の産業
P 9	企業立地関係補助金
P 20	スタートアップ支援拠点
P 21	就業・移住支援

岡山市の魅力

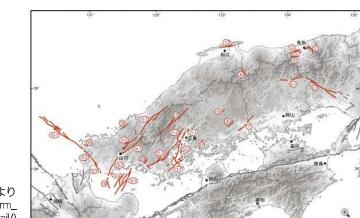
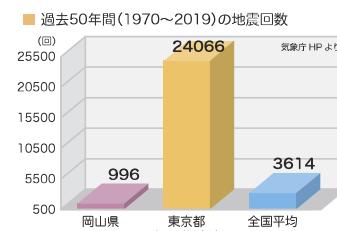
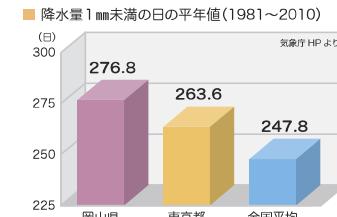
恵まれた自然環境



晴れの国おかやま

岡山が「晴れの国」と呼ばれる理由。そのことを裏付ける統計データがあります。岡山県は降水量1mm未満の日が日本一多く、平均して4日のうち3日は降水量が1mm未満の日である、という統計結果が出ています。

「晴れの国おかやま」と名乗ってもいいですね？



少ない地震や風水害

岡山は国内でも地震の少ない地域です。統計データを見ても、過去に岡山県で起きた地震の回数は、全国平均と比べて極端に少ないということが解ります。なお、過去に繰り返し地震を起こし、将来も地震を起こすと考えられている「活断層」は日本の周辺に約2,000あります。岡山県内の活断層はわずかで県北東部から兵庫県南西部に集中しており、岡山市のある県南エリア直下にはないと言われています。

また、過去10年間で台風が岡山市へ上陸したのは1度だけ。風水害が少ないということ、岡山がときに「安全」、「安心」と呼ばれる理由のひとつになっているのかもしれません。

地震防災研究推進本部HPより
(https://www.jishin.go.jp/evaluation/long_term_evaluation/regional_evaluation/chugoku-detail/)

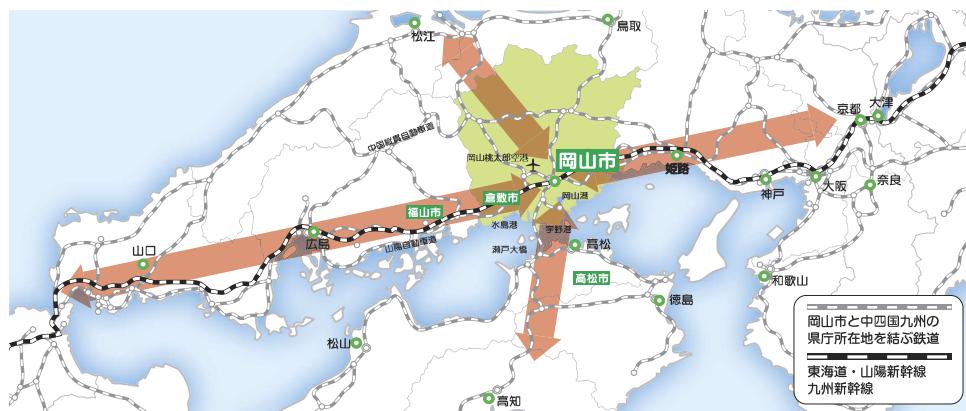
良質な水

私たちの生活に欠かすことができない「水」。旭川や吉井川などの水量豊富な河川が市内を流れる岡山市では水不足になることはほとんどありません。また、岡山市の水道水は、安全でおいしい水として知られています。



岡山市の魅力

交通の結節点



鉄道

JR岡山駅には、すべての新幹線が停車し、東京、名古屋、大阪、神戸、福岡など、主要都市からのアクセスが大変便利です。在来線は7路線が乗り入れ、中四国地方の全ての県都へ乗り換えなしで往来が可能な唯一の駅です。

高速道路

西日本を東西に貫く山陽自動車道と、日本海から太平洋に至る中国横断自動車道（岡山米子線）・瀬戸中央自動車道が交差しています。高速道路交通の面でも、日本有数のクロスポイントとなっており、幅広い範囲の陸上輸送が可能です。高速道路を使えば、岡山ICからは国際拠点港湾の水島港まで約30分、また、神戸港まで2時間以内に到着可能です。

空港

岡山桃太郎空港には国内3路線（東京、札幌、那覇）、国際4路線（ソウル、上海、香港、台北）が就航し、航空貨物ターミナルも整備されています。また、車で岡山ICまで約10分、市内中心部まで約30分の距離にあり、有料駐車場296台と約2,900台収容の無料駐車場を完備するなど、陸上交通との連絡性も高くなっています。

港湾

岡山港は、移出量101万トン、移入量190万トンの貨物を取り扱う重要港湾（H30実績）であり、新岡山港は、小豆島へのフェリーの基地として、また、せとうちクルージングの母港として利用されています。

コラム 岡山って意外と近い！？

関東圏にお住いの方にとって、岡山は遠い地のように感じられるかもしれません。しかし、実はJR岡山駅・JR東京駅間の移動にかかる時間は新幹線で3時間9分、つまり午前中ゆっくりめに東京を出発しても午後には岡山に到着するのです。一度来てみると「意外に近い」と感じられるのではないかでしょうか。



便利で暮らしやすいまち



データで見る岡山市の暮らし

岡山市は全国の政令指定都市の中で、どのくらいの“暮らしやすさ”なのか。様々なデータでご紹介します。



第5位

3.3㎡あたり3,879円。東京都区部と比べると半額以下の安さです。（総務省「2019年小売物価統計調査」より）



第5位

片道で平均25.3分。首都圏の約半分の通勤時間となっています。（総務省「平成30年住宅・土地統計調査」より）



第1位

人口10万人あたり6.4施設。身近な買い物に便利な都市であるといえます。（経済産業省「2019年商業動態統計年報」を基に算出）



第2位

人口1人あたり16.9m²。市内には子どもの遊び場にぴったりの公園が数多くあります。（大都市統計協議会「平成30年大都市比較統計年報」を基に算出）

市民の満足度

岡山市民のうち約8割の方が、自分の住んでいる地域を「安全で安心」、「おおむね安全で安心」だと思っています。また、約8割の方が「岡山市に住み続けたい」と思っています。（「令和元年度市民意識調査結果」より）

自転車先進都市



岡山市コミュニティサイクル「ももちやり」

► <http://momochari.jp/>

温暖で晴れの日が多く、市内南部に向けて平坦な地形が広がっている岡山市は、自転車での移動にぴったりの都市です。岡山市コミュニティサイクル「ももちやり」は、一度利用者登録をすれば、駅前や街中の各所に設置されたポートに利用者カードをタッチするだけで、利用できます。

コラム

歩いて楽しい岡山市のまちなか

市内中心部を南北に流れる西川沿いに西川緑道公園があります。約100種類の樹木が植樹され、春の芽生えから森林浴、秋の紅葉や草花の花壇など四季の移り変わりが楽しめるスポットです。公園では西川リバーフォーマー認定事業者によるイベントや、「花・緑ハーモニーフェスタin西川」、「西川マラソン」、歩行者天国「ホココン！」など様々な活動が行われています。また、東西に走る県庁通りでは、車道の1車線化による歩道の拡幅や、植栽の植替えによる憩いの空間の創出、また歩道空間を活用したオープンカフェの実施など、官民連携により車中心から人優先の歩いて楽しいまちづくりを進めています。



岡山市の魅力

医療環境が充実

データで見る医療環境

岡山市は、病院数、医師数などの医療基盤が充実（政令都市間比較）しています。また、岡山大学をはじめとして、臓器移植や遺伝子治療等の先進的な医療技術が、世界に注目されています。



岡山市立市民病院

岡山市内の医療施設数

病院：56施設 一般診療所：707施設 歯科診療所：447施設

(岡山市「令和2年度保健衛生年報」より)

在宅医療・介護の推進

岡山市では、市民が住み慣れた地域で最期まで暮らすことができるよう、予防、診療から介護まで切れ目のないサービスを受けることのできる仕組みづくりに取り組んでいます。

在宅医療・介護の推進と市民の療養生活を支援するための中核拠点として整備された「地域ケア総合推進センター」では、在宅医療や介護などのサービスや制度について、患者や家族、専門職の方からの相談に対応しています。

コラム スポーツによるまちづくり

岡山市では、スポーツによるまちづくりを進めています。中でも、2015年から開催している「おかやまマラソン」では、毎回10,000人を超えるランナーが全国から参加します。

コースは、JR岡山駅前のメインストリートや、岡山城、日本三名園の一つ岡山後楽園などの観光拠点の周辺を巡るほか、水と緑豊かな街並みや広々とした田園風景、青く輝く旭川の河畔など景色の変化を楽しめ、岡山のさまざまな面を感じられます。

また、地元トップスポーツチームの活躍は市民の誇りです。サッカーリーグに所属する「ファジアーノ岡山」、バレーボールリーグに所属する「岡山シーガルズ」、卓球リーグに所属する「岡山リベッツ」、バスケットボールB3リーグに所属する「トライエーブ岡山」の4つのトップスポーツチームが岡山市を拠点として活動しています。



教育環境が充実

データで見る教育環境

岡山市の教育環境について、全国の政令指定都市間で比較しました。



図書冊数

第1位

人口1人あたり4.5冊。
(大都市統計協議会「平成30年大都市比較統計年表」を基に算出)



大学・
短期大学数

第2位

人口10万人あたり1.67施設。
(文部科学省「令和2年度学校基本調査」を基に算出)



大学・短期大学
学生数

第6位

人口10万人あたり4,442人。
(文部科学省「令和2年度学校基本調査」を基に算出)



文化施設数

第3位

人口10万人あたり3.1施設。
(大都市統計協議会「平成30年大都市比較統計年表」を基に算出)
※文化施設とは、博物館、美術館、動物園、植物園、水族館などを言う

高等教育機関

岡山市は高等教育機関が充実しています。県外から多くの学生を受け入れ、将来の産業を担う人材を育成しています。



岡山大学

◆岡山市内の大学(院)・短期大学/学部名(学科名)

学校名	学部名
岡山大学(院)	文学部／教育学部／法学部／経済学部／理学部／医学部／歯学部／薬学部／工学部 環境理工学部／農学部／マッチングプログラムコース／グローバル・ディスカバリー・プログラム
ノートルダム清心女子大学(院)	文学部／人間生活学部
岡山商科大学(院)	法学部／経済学部／経営学部
岡山理科大学(院)	理学部／工学部／総合情報学部／生物地球学部／教育学部／経営学部／獣医学部
就実大学(院)	人文科学部／教育学部／経営学部／薬学部
山陽学院大学(院)	総合人間学部／地域マネジメント学部／看護学部
中国学院大学(院)	現代生活学部／子ども学部／国際教養学部
IPU・環太平洋大学	経営学部／次世代教育学部／体育学部
岡山医療専門職大学	健康科学部
就実短期大学	幼児教育学科／生活実践科学科
山陽学院短期大学	健康栄養学科／こども育成学科
中国短期大学	総合生活学科／保育学科／情報ビジネス学科

コラム 岡山芸術創造劇場

岡山市は、老朽化した岡山市民会館と岡山市立市民文化ホールに代わる「岡山芸術創造劇場」を、令和5年夏頃の開館を目指し表町千日前に整備しています。新劇場では、これまで岡山で観ることのできなかった大規模な公演や、独自に創作した岡山発の作品が鑑賞できるようになります。



イメージパース図▶

岡山市の魅力

食べものがおいしい



農・水産物

雨が少なく温暖な気候の恵みを受けて、果物をはじめとした品質の良い農産物が数多く作られています。清水白桃、マスカット・オブ・アレキサン卓ア、黄ニラの栽培面積は全国1位を誇るほか、ピオーネをはじめとしたぶどう、千両など生産も盛んに行われています。また、旭川と吉井川の栄養豊富な水が流れ込む漁場は、様々な海の幸に恵まれており、中でも、良質な海苔が育つことから、古くから海苔の養殖が盛んで、県内最大の産地となっています。

豊かな歴史や文化

岡山市では、日本遺産「桃太郎伝説」ゆかりの地などの文化財や、古くからの祭礼行事、四季のイベントなど見どころが満載です。



岡山城

慶長2年豊臣五大老の一人宇喜多秀家が築城。「鳥城」と呼ばれます。



吉備津神社

平成30年に日本遺産に指定された「桃太郎伝説」の桃太郎のモデルとなった大吉備津彦大神を主祭神としています。豪壮かつ優美な比翼入母屋造の本殿は国宝です。



おかやま桃太郎まつり (うらじや)

桃太郎伝説の鬼(温羅)に扮した、奇抜な衣装とメイクで熱狂的に踊ります。



西大寺会陽(はだか祭り)

日本三大奇祭の一つで、国の重要無形民俗文化財。御福懸から投下される2つの宝木(しんぎ)をめぐって縁り広げられる裸群の激しい争奪戦の様子は圧巻です。

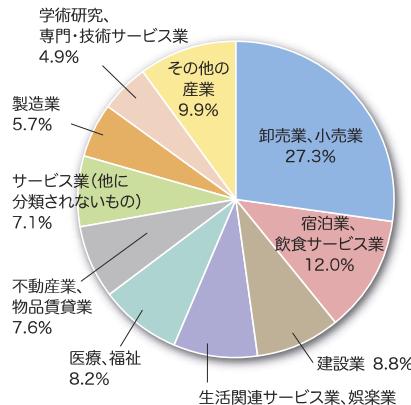
岡山市の産業

岡山市の産業は、卸・小売や、飲食などのサービス産業が発達しており、第二次産業では食品・飲料、繊維、印刷、金属製品、生産機械器具などのいわゆる軽工業の占める割合が高くなっています。

産業別事業所数の構成比

事業所数 34,033

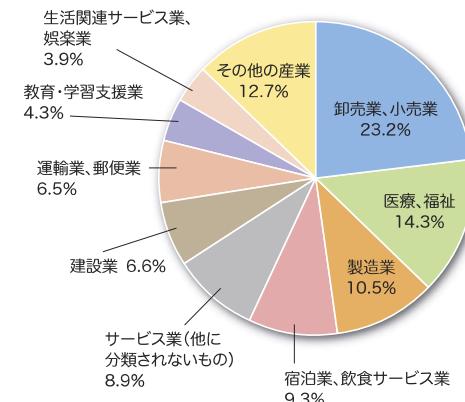
※事業内容等不詳を含む



(総務省「平成28年経済センサス活動調査」より)

産業別従業者数の構成比

従業者数 341,398人

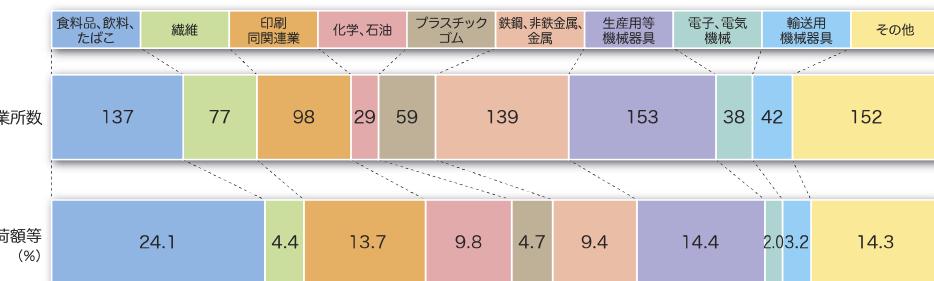


(総務省「平成28年経済センサス活動調査」より)

製造業の業種別製造品出荷額等の割合

事業所数計 924

出荷額等計 104,448,600万円



(総務省「平成28年 経済センサス活動調査」より)
※事業所数、出荷額等は、従業員4人以上の事業所を対象として集計。
※出荷額等の割合については、小数点第二位を四捨五入して算定。(その他で調整)